



マスコットキャラクター
「タネっこ」

種まき通信



第55号 編集・発行：田根地区・地域づくり協議会
2023.12 〒526-0273 長浜市高畑町316-1 TEL74-1450

十月二十九日、田根まちづくりセンターで「タネまき祭り」を開催しました。
お祭りのオープニングは、「こども商店」。
田根小の子どもたちの有志が運営する商店です。
射的や綿あめ、スーパーボール



綿あめ売り場にはお客さんが殺到。売り手も買い手も子どもたち



射的コーナー也大繁盛。お忙しい中、校長先生も参観に。

タネまき祭り
“こども商店”
を開店

ルすくい、ジュース、クレールゲームなど多彩なお店にたくさんのお客さんが来てくれました。この企画は、生涯学習課の「生きる力育成事業」の一環です。最初の企画段階から子ども

たちの意見を取り入れ、自分たちがやりたいお店五十の候補から五つに絞って開店しました。何をどのくらい仕入れて、いくらで売ればいいかなどすべてを自分たちで考えました。もちろん看板も手作りです。
そして買いに来てくれたお客さんも田根小の子どもたち。お互いに大いに刺激になったことでしょう。
ちなみに、この日の売り上げは想定を大幅に上回り、次回の企画に夢をふくらませていました。大成功です。



後片付けもすべてやり切って記念撮影。お疲れさま。

タネまき祭り

「人形劇」と「語り劇」を上演



人形劇「かあちゃんが鬼」を楽しむ子どもたち

こども商店の次は、劇団「博士の仲間たち」による人形劇「かあちゃんが鬼」。
子どもたちが大喜びで、とても受けていました。
人形劇の後は語り劇「つけぼくろ禁止令」。この劇は「人権のつどい」として位置づけ、自治会長さんや人権推進員の皆さんにも観劇していただきました。



語り劇「つけぼくろ禁止令」の一場面

語り劇というのは、劇中の場面を仕草だけでなく、声に出して表現します。このことで視覚にしようがいのある方にも楽しんでいただけるそうです。
当たり前に観劇を楽しむことが、当たり前でない方もいらっしゃるということに想いを馳せ、いろんな立場の方を思いやる、そんなことを考えながら劇を楽しんでいただきました。

タネまき祭り

「お楽しみ抽選会」を実施



盛り上がった「お楽しみ抽選会」

お祭りの最後は「お楽しみ抽選会」。
三等は地元木尾町の集落営農組合「Lファーム」さんのイチゴ引換券を五名の方に。二等はこちらも地元高畑町「キテハ食堂」さんのお食事券を二名の方に。そして一等はまたまた地元瓜生町「なや善」さんお食事券を一名の方にお渡ししました。



参加賞は横浜のイケアで買ったおしゃれなカバン。
大きめのエコバッグとして使えます。
スーパードこのカバンを見かけたら、ほぼ田根の人です。

たいへん盛り上がりましたが、この抽選会で珍事が起きました。参加いただいた百名の方を対象に抽選会をして計八名が当選されましたが、内五名が大阪から来ていただいた劇団員の方でした。ある人の計算によると約五百分の一の確率だそうです。
劇団員の方も困惑されて一等賞と二等賞を辞退され、いずれも再抽選の結果、地元の方が当選されました。
全くの偶然ですが、この劇団とのご縁を感じました。ひよっとすると末永いお付き合いになるかもしれません。

田根まちセンからのお知らせ

2023
12月

参加者募集

書道体験講座『大きな筆で大きな紙に書こう～今年の一～』

日時…12月23日(土)13:30～15:00

参加無料

会場…田根まちづくりセンター
トレーニングルーム(別館1階)

講師…夢のまなび舎

対象者…どなたでも

定員…15名(申込順)

申込先…田根まちづくりセンター

持ち物…特になし

汚れてもいい服装で

申込メ切
12月16日
(土)



10月29日にタネまき祭りがありました

このページでは本館での様子をお知らせします

展示作品ご紹介 (都合により作品写真は一部のみ)

- 「上野花道クラブ」のみなさんの生け花作品
- 「あざい伝統文化教室」のみなさんの生け花作品(→)
- 「macya.koya」さんの畳縁クラフト作品
(スマホポシェット、バッグ、リース、しめ縄など)
- 「はぎ野句会」のみなさんの俳句(短冊)
- 生涯学習講座「ポーセラーツでオリジナル
マグカップづくり」の参加者のかたの作品
- 「夢のまなび舎」のみなさんの書道作品(↓)
(色紙、はがきサイズの紙、ミニ掛け軸)



「あそびのコーナー」

ドミノ、ぬりえ、けん玉、トランプ、おりがみ、ほかにも
いろいろ並べられ、来た人が自由に遊びました。



「おさがりマルシェ」

集まったおさがり品の
約3分の2がもらわれ
ていきました。



10月15日の田ねフェスタの時の
忘れ物を預かっています

・サイズ140のパーカー ・花柄の長傘
ともに色はグリーン系です。心当たりのある
かたは12月28日までにお知らせください。

田根まちづくりセンター

開館時間:8時30分～17時15分

(夜間使用がある日は夜間もスタッフ在中)

休館日:月曜、第1・3日曜、祝日、年末年始

〒526-0273 長浜市高畑町316-1

TEL 0749-74-1450

FAX 0749-74-1445

✉ tane-machisen@zc.ztv.ne.jp

気軽に声掛けてください！

堀田雅史の活動報告

● 多くの学生たちが来訪しました！



10月中旬〜11月上旬にかけて、多くの学生たちが来訪しました。田ねフェスタのお手伝いやフィールドワーク、企業さんとの打ち合わせ等、各大学ごとに目的は違いますがそれぞれが長浜のため、田根のために動いてくれています。まだまだ地域の皆様の目に触れる機会が少ないため、何をしているのかと思うかもしれませんが、少しずつ着実にプロジェクトは進んでいくと実感しています。

また、学校の枠を超えたプロジェクトも新しく動き出しています！田根で知り合った学生たちが一つになり、面白いアイデアを出してくれています。来年3月には本格的に動き出す予定です！地域の皆様のご協力も必要となりますので、その際はぜひよろしくお願い致します。

● 空き家の調査を行いました。



11月上旬に、東京大学の学生と田根地区内の空き家調査を行いました。1日しか時間が取れなかったため、今回は田川、瓜生、高畑、木尾の4自治会のみでした。ご案内いただいた皆様、ご協力いただき改めて御礼申し上げます。

今回は東京大学の学生が調査しましたが、他大学の学生たちもやはり「空き家」を資源と捉えて、何かしら有効活用出来ないかと考えています。実際に学生と企業が連携し、空き家を何かしらの用途で使えないかという話にもなっています。

現在はデータベース作りを進めていますので、もし皆様のご近所にまだ利用出来そうな空き家があれば、ぜひご一報ください！

※写真は11月13日に伊吹山で初冠雪の様子を撮影した1枚です。記事とは関係ありません。

プロフィール

堀田 雅史 ほった まさし

1986年、埼玉県桶川市で生まれ、群馬県東吾妻町で育ちました。
趣味は、サッカーとフットサルです！



編集後記

つい先日まで暑かったのに、一気に寒くなってきた感じがしますね。この原稿を書いた数日前、久しぶりに体調を崩してしまい、家で寝込んでいました。皆様も体調管理にお気をつけください。

さて、間もなく年末ですね。1年があっという間に終わろうとしています。振り返ってみると、やり残したことがたくさんあるような気がするのですが、残り1か月ちょっとで出来る限り片づけたいと思います。

ちなみにやり残しの1つ挙げると、「大阪に近いのに串カツを食べていない」です。早めに行ってきます！